

# 「下水道管路の全国特別重点調査」結果について

国土交通省から要請を受けて実施しました「下水道管路の全国特別重点調査」の結果について、下記のとおりご報告します。

記

## 1. 全国特別重点調査の対象施設

内径2 m以上かつ、1994年度（平成6年度、設置後30年経過）以前に設置・改築された下水道管路

## 2. 調査結果

下水道管路内部を目視やテレビカメラにより調査した結果は下表のとおりとなります。

対象 管路種別		調査済み 延長	異常なし・ 経過観察	緊急度 I	緊急度 II	備考
合流管渠	優先箇所	0.23 k m	—	0.13 k m	0.10 k m	緊急度 I については工事発注済
	優先箇所 以外	3.14 k m	1.30 k m	0.71 k m	1.13 k m	緊急度 I については設計業務契約済
雨水管 (函) 渠	優先箇所 以外	22.18 k m	17.88 k m	3.18 k m	1.12 k m	緊急度 I のうち 0.76km については設計業務入札待ち
合計		25.55 k m	19.18 k m	4.02 k m	2.35 k m	

併せて、緊急度 I 及び II の判定となった管路において路面からの空洞調査を行いました。道路陥没につながるような緊急性の高い空洞等の異常は見つかりませんでした。

## 3. 今後の予定

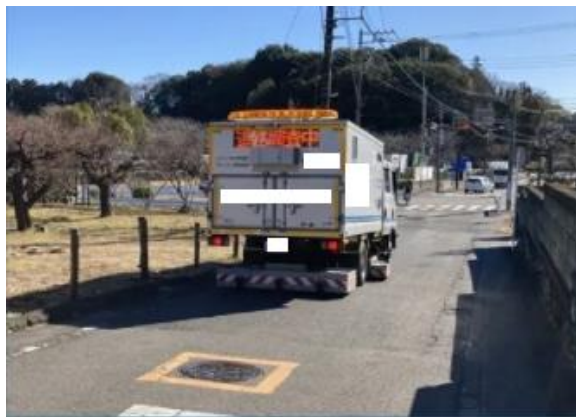
緊急度判定となった下水道管について、今後改築や補修などの対策を、緊急度 I 判定の管路は1年以内に、緊急度 II 判定の管路は応急措置を行った上で5年以内に実施していきます。

#### 4. 管路の調査状況

目視調査



路面空洞調査



#### 5. 緊急度判定となった管路の状況

緊急度 I 判定の下水管



合流管



雨水管 (函)

#### 6. その他

国土交通省においても、「下水道管路の全国特別重点調査についての調査結果」を公表しています。

(国土交通省報道発表資料並びに以下の国土交通省ウェブサイトにて)

[https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13\\_hh\\_000731.html](https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000731.html)

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001876917.pdf>